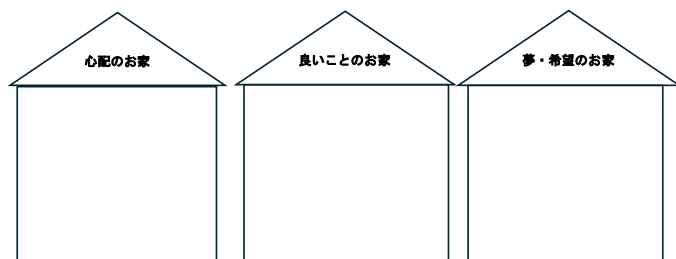


このリーフレットを読まれている方は、もしかしたらお子さんと離れた生活を送ることになったことを不本意に感じておられるのかもしれませんが。そして、一日でも早くお子さんを引き取るためにはどんなことをすればよいのか早く知りたいと思っているかもしれません。

このリーフレットは、私たちがご家族と一緒に取り組みたいことをまとめたものです。私たちがお願いしたいのは、子どもの願いにこたえて、安全を守る仕組みを一緒に作っていただきたい、ということです。そのために・・・

① お子さんからの「三つの家」

お子さんが描いた三つの家(スリー・ハウス)を預かっています。これをまず、見ていただけるでしょうか。三つの家とは「心配の家」「良いことの家」、「夢・希望の家」です。



② 安全のための地図を描く (マッピング)

ホワイトボードを前にして、家族と児童相談所職員(最初から参加できるのであれば、親族、友人、子どもなど)が話し合います。ホワイト



今起きている問題や課題が続いてしまったとしたら子どもの将来にどんな心配なことが起きるのかを参加者全員で共有します。その上で、子どもが守られているどんな姿を見せていただければ私たちの関わりが終わるのかを共有します。

まとめられた地図は皆さんにお渡しします。

③ 安全を守るネットワークに参加してくれる方(セーフティーピープル)を紹介してください

これは、公的機関の人ではなく、親族、友人、知人などです。ご家族をよりよく理解され、ご家族のことを私たちに代弁してくださり、今回の出来事を伝えて、子どもの安全づくりに参加してくれる方です。

多くの方は、そんな頼れる人がいたらとづくに相談している、と言います。しかし、子どもの安全創りには欠かせない人たちになります。是非ご紹介いただきたいと思います。

ボードに縦の線を二本引いて、三つのスペースを作ります。一番左側は心配なこと、真ん中はすでにできていること、右側はこれからできると良いことです。今回のご事情も普段の子育ての様子もしっかりと聴かせていただきます。そのうえで、

④ 安全づくりの行程表

おおよそ、ここまで進んでくると、家庭引取りまでの行程、その後の児童相談所とのかかわりが終わるまでの安全づくりの行程表として共有できるようになってくると思います。

⑤ 子どもとの面会・交流



行程表に基づき子どもとの面会が実現したならば、そこで行ってほしいことは、これまでのこと、これからの生活について「ことばと絵」という方法で、保護者から子どもに説明していただくことです。このときには、是非、安全を守るネットワークの人たち全員に参加してもらって進めたいと思います。

⑥ 安全プランの作成

ご家族と安全を守るネットワークの人たちで、安全プランを作ってもらいます。これまで多く

の人に作ってもらいましたが、最初は、「もう、叩かない、怒鳴らない、一人にしない」という誓約書のようになってしまふことが多いようです。私たちがお願いしたいのは、万が一、今回のようなことが起きそうになったときに、安全を守るネットワークの人たちの力等によって再び同じことが起きないようにするための回避(かいひ)策としての安全プランを示してほしいのです。

⑦子ども版安全プランの作成

安全プランが完成したら、家族と安全を守るネットワークの人たち同席で、子どもに安全づくりの方法を⑤で行った「ことばと絵」の方法を使って説明してもらいます。

⑧安全プランの稼働テスト

安全プランが実際に子どもの安全を守る仕組みになっているか帰宅訓練などを行って確認し、必要な修正、メンテナンスを行っていきます。

⑨安全プランの完成と家庭引き取り

安全プランの完成版ができたならば、安全を守るネットワークの人たち全員に配布します。安全プランが、誰の目から見ても大丈夫と思えたら家庭引取りになります。

⑩モニターと定期的なミーティングの実施

家庭引き取り後も安全を守るネットワークの

人たち全員と定期的にミーティングを行い、安全プランの稼働状況を確認し、必要なメンテナンスを行います。家庭訪問等も定期的に行われます。また、安全プランの稼働状況を日誌として記録していただき、みんなで共有する場合もあります。

⑪児童相談所のかかわりの終了

児童相談所は一定期間（家族によって違いますが、6ヶ月が最低限の目安です）安全プランの稼働状況が確認できれば、安全プランを家族と安全を守るネットワークの人たちに引き継ぎ、終結とします。もちろん、これ以降も 任意の相談は引き続き行うことができます。

ご家族の事情は全て異なります。ここに紹介したものは、標準的なプロセスでありこの通りに進まない場合もあります。しかし、時間はかかってもみちすじは同じです。

文字がいっぱいでしたが、最後まで読んでくださりありがとうございました。



担当者

連絡先

子どもの安全づくりのみちすじ

～私たちがご家族と取り組みたいこと～



〇〇県〇〇児童相談所